

体育方法演習Ⅱ

科目ナンバリング HSS-102
選択 2単位

鶴 健一郎

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、体育方法演習Ⅰで学んだスポーツ医科学的知識を活かし、課題の作成やディスカッション、プレゼンテーションを通してスポーツ傷害の予防や管理の方法を計画・立案できることを目的とする。

2. 授業の到達目標

- ・スポーツ重篤傷害に関する知識を深め、適切な応急処置を提案することができる。
- ・スポーツ傷害の予防方法に関して知識を深め、予防計画を提案することができる。
- ・問題解決に向けて、ディスカッションやプレゼンテーションをすることができる。

3. 成績評価の方法および基準

80%以上の出席を求める。課題3回、中間テスト、期末テストの総合点で評価する。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

授業内で課題の作成があるため、必要な端末を準備しておくことが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

グループ活動(ディスカッション・プレゼンテーション)を行うため、積極的な姿勢で意見交換をすることを求める。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 スポーツ関連突然死とメディカルチェック
- 【第3回】 スポーツ関連脳振盪
- 【第4回】 競技連盟における安全指針
- 【第5回】 課題①: スポーツセーフティ
- 【第6回】 中間まとめと中間テスト
- 【第7回】 スポーツ外傷について
- 【第8回】 スポーツ外傷の予防
- 【第9回】 コンディショニング戦略における準備
- 【第10回】 課題②: 外傷予防と準備
- 【第11回】 スポーツ障害について
- 【第12回】 スポーツ障害の予防
- 【第13回】 コンディショニング戦略におけるリカバリー
- 【第14回】 課題③: 障害予防とリカバリー
- 【第15回】 期末テスト